

## 2 学年 建築実習「コンクリートの調合設計」について

平成 30 年 12 月 18 日

コンクリートとは、**セメント**・**水**・**砂(細骨材)**・**砂利(粗骨材)**を練り混ぜたものを言います これらを強度・経済性・流動性を緻密に考え計算をして分量を決めます。

コンクリートが固まったら強度試験を行い、計算をした結果以上の強度が出るかを確認します。さらに、国が決めた基準値に達していない場合は、建築現場で使うことができません。建設現場では、必要不可欠な材料であるコンクリートは、このような実験を基に作られています。

**工業高校では、教室で勉強した授業内容を実験・実習で理解を深めていきます。**

